

高齢者社会のキーワードは？

於 ほほえみプラザ
6月23日



♪ 見守り支え合いの勉強会 開催 ♪

65歳以上の高齢者は人口の28%を超えています。そのような社会を、楽しく過ごす知恵をお勉強しました。

おもしろ寸劇『認知症のおばあさん』では笑いが絶えない面白いやり取りでした。その劇を見ながら、自分の対応を振り返ったり、もしもを想定して大丈夫かな？と自らを振り返ったり様々なテストも行いました。



江南警察から『瞬間ボランティア』のお話とエンブレムを頂きました。高齢者社会に何が大切かを皆さんで考えました。自分たちで出来る、声かけ・見守り・支え合いなど、挨拶からスタートするお隣さんとのご近所付き合いの大切さに気付きました。

7/29の尾北ホームニュースで紹介されました。

区 便 り

『 大屋敷区 宝くじ助成金 当選！ 』

大屋敷区の盆踊りの時に使用している、やぐらや提灯の老朽化が進んでいました。4年前より宝くじ助成金を頂くために、申請し続けていました。このたび無事に審査を経て提灯、やぐら、紅白天幕テントなどお祭りに必要なものを入手することができました。

今年の盆踊りではコロナウイルス感染者拡大のため、大屋敷区のみなさんへのお披露目がかないませんでした。来年は皆さまの夏のひと時を、楽しませてくれるでしょう。



ボランティアスタッフ募集！

南地域自治組織では活動を通して、支え合える仲間を募集しています。

災害時だけでなく、日々の生活を通して互いに支え合い住みよい地域にしていくために頑張っています。



意識向上活動のお手伝い

出来る時間帯だけ、年数回などご自身の都合のつく関わり方で一緒に地域活動を楽しみましょう！

お問い合わせ先
南地域自治組織
☎0587-75-1731



子供や地域の安全を守る活動



南地域のたからものvol.57 ～地域の生活を支える場所～



竣工記念石碑

「南地域のたからものvol.10」でご紹介した、しょうねん塚古墳から道沿いに少し東へ進むと、あずまやにポンプがあり、その脇に石碑の建っている場所があります。ここは元々「中部簡易水道」として、昭和31（1956）年に竣工しました。石碑には「水祖神」と刻まれており、裏面をみると、昭和32（1957）年に石碑を建立したことと、当時の大口村長、社本鋭郎をはじめ、地元の建設委員の方々の名前が連ねられています。

各家庭の水は現在、丹羽広域事務組合水道部が所管となっていますが、それより以前から地域の上水道として生活を支える重要な場所でした。

◆「南地域まちづくりかわら版」は、大口町ホームページで見ることができます。
大口町ホームページ <https://www.town.oguchi.lg.jp/4235.htm>

◆「南地域自治組織事務所」秋田三丁目397番地 ☎/FAX 0587-75-1731
E mail : minamitiiki@md.ccnw.ne.jp

